

(このスクリプトはコンテストブリーフィングで述べる事項についての指針です。詳細は公式のルールブックをご参照ください)

このブリーフィングの参加者 ( ) 内は主な役割

- ・コンテスト委員長 (このブリーフィングの進行役)
- ・コンテストアント (必要資料の提出。ルールと進行の確認。マイクテストの実施)
- ・会場係 (進行と役割の確認。特に論評準備ノートについて、①氏名と論評順番の記入・確認のタイミング ②返却タイミングを確認。)
- ・ステージ係およびマイク係 (ステージ上の演台準備の確認とマイクテストに立ち会う)

※コンテスト委員長は、会場ですピーキングエリアを決定し、ブリーフィング開始前に審査委員長に知らせておく。

時間	内容	備考
	<p>皆さん、こんにちは/おはようございます。私は今回コンテスト委員長を務めま す〇〇〇〇です。コンテストアントの皆様、コンテストへのご出場おめでとうござ います。また各役割の皆様、コンテストのためにお越し頂き、また、ご協力頂き 誠にありがとうございます。良いコンテストにするため、皆さまがご尽力頂きま したこと、感謝いたします。</p> <p><b>■コンテストアントの出席および提出物の確認</b></p> <p>はじめに、コンテストアントの出欠確認をします。お名前を呼ばれましたら、お返 事ください。氏名の標記およびお名前の読み方が間違っておりましたら、正して ください。</p> <p>1. TM ( )</p> <p>2. TM ( )</p> <p>3. TM ( )</p> <p>4. TM ( )</p> <p>5. TM ( )</p> <p>6. TM ( )</p> <p>7. TM ( )</p> <p>8. TM ( )</p> <p>「独自性資格証明書」をお渡しください。各スピーチのタイトルを確認したいと 思います。もし訂正があればお知らせください。未提出の方は名前を確認した後 でご提出ください。</p> <p>1) ( ) さん</p> <p>2) ( ) さん</p> <p>3) ( ) さん</p> <p>4) ( ) さん</p>	

5) ( ) さん

6) ( ) さん

7) ( ) さん

8) ( ) さん

以上の●名の方々です。

※独自性資格証明未記入者には、誤りあるいは情報漏れがないかを確認する。

次に「写真および録画映像使用承諾書」をお渡しください。

(提出しない方がいた場合、その場で記入いただくか、使用拒否であることを確認。)

(「出場者の履歴情報」をもし未提出の人がいたら回収する。)

#### ■遅刻者がいる場合の説明

TM○○○○さんが現時点でまだ到着されておられません。会場に TM○○○○さんが現れなければ、本日○○○○さんの補欠の方がいればこのブリーフィングに参加可能です。何らかの理由で、TM○○○○さんがコンテスト開始までに来なければ、TM○○○○さんは失格となり、代わりに△△さんがコンテストに参加できます。

#### ■ルール改正点と規則説明

2015年のルール改正のうち、論評コンテストに影響する点についてご説明いたします。

新しいルールとして、「出場者はコンテスト中、不当な優位性を得るためにデジタル機器及び他の機材を使用してならない」という点が加わりました。

このデジタル機器の定義については、厳格に定義・管理・監督しづらいものです。本コンテストでは、コンテスタントおよび聴衆が、正しく公正な態度でスピーチコンテストに臨むと信じています。デジタル機器についてもその方針で考えており、「デジタル等の機器」の定義については皆さんの良識に判断をゆだねます。

これから、規則について確認します。もし質問がありましたら、その時に割って入って遠慮なくご質問下さい。今回のコンテストはトーストマスターズインターナショナルのコンテスト規則 20●●年版、邦訳 20●●年版に基づいて行われます。論評はオリジナルであることが求められており、誰かのスピーチや論評や著作の引用である場合には失格となることがあります。コンテスタントはコンテストスピーチに対する独自性に関する異議申し立てをすることができます。この場合はスピーチ終了後直ちにコンテスト委員長または審査委員長にお申し出ください。

また、コンテストはスピーチの時点で適切に会費を払っている必要があります。会員は会費を支払い、国際本部へ送金します。

もし、国際本部がコンテスト前（全てのレベルのコンテスト）までに会費を受領していなければ、即座に失格となります。論評コンテストでは、CC マニュアルの終了要件はありません。ただし、今期 7 月以降でエリアコンテスト前までにチャーターしたクラブの会員であれば誰でもコンテストに出場することができます。

#### ■ 時間に対する説明

時間について 3 点説明します。

1 点目。テストスピーカーのスピーチ時間についてです。テストスピーチのスピーチ時間は 5 分から 7 分です。

スピーチ時間は計時係からテストスピーカーに対して表示され、実際の所要時間については、スピーチ後、司会者より会場にアナウンスされます（アナウンスの有無はコンテストチェアの判断に依ります。）。

2 点目。論評準備時間について説明します。

論評の準備時間は 5 分間です。テストスピーチの終了後、皆さんには論評作成のための 5 分間が与えられます。詳しい流れは時間説明の後にご説明いたします。

3 点目。論評時間について説明します。

論評の長さは、2 分以上 3 分以内です。コンテストは、1 分 30 秒より短いかまたは 3 分 30 秒より長く話した場合は、失格となります。時間計測は、コンテストが言葉を発表するか、言葉によらなくとも聴衆と明確なコミュニケーションをとった時点から開始されます。

- a. 緑の信号は、2 分で表示され、30 秒間表示し続けられます。
- b. 黄の信号は、2 分 30 秒で表示され、30 秒間表示し続けられます。
- c. 赤の信号は、3 分で表示され、論評の終了まで表示し続けられます。

3 分 30 秒を過ぎても論評終了まで信号は下げませんので気をつけてください。

各コンテストの論評が終了した後、1 分間の沈黙タイムを設けます。この間に次のスピーカーは待機席に移動して準備（マイクを用意）してください。待機席の場所は、（ ）（場所を示す）です。

#### ■ 論評準備の流れについて

それでは、テストスピーチを聞いている間と論評準備の方法について説明します。

テストスピーチ中はコンテストアント指定席のいずれかでスピーチを聞いていただきます。その際、メモを取る用紙はご自身が準備してきた用紙でも構いません。こちらでも A4 の白紙を 1 人 1 枚ずつご用意しましたので、今からお配りします。（配る。）ご自身が使用する論評準備ノートの右上に、論評順序と名前をお書きください。

<論評準備用の別室が用意されている場合>

本日は、論評準備をするためのお部屋を別室にご準備しています。テストスピーカーのスピーチが終わったら、会場係の●●さんの誘導にしたがって、別室にご移動ください。貴重品をもって移動できるよう最初からご準備をお願いいたします。そこで、●●さんの時間計測と監督の元 5 分間の論評作成の準備時間が設けられます。●●さんは、計測の前に論評準備ノートへの論評順番と名前の記入を指示してください。5 分経過後、1 人目のコンテストアントを除き論評準備ノートを●●さんに提出します。このときに、論評順序と名前が書いてあるかを再度確認してください。1 人目のコンテストアントは、●●さんの誘導の元、コンテスト会場に戻り、論評をしていただきます。コンテスト会場でマイクの準備を終えましたら、お名前の紹介の後論評準備ノートをお返ししますので、論評をしていただくこととなります。論評が終わったコンテストアントは、元の席あるいはお好きな席で、残りの論評をお聞きください。2 人め以降の論評者については、随時会場係の●●さんの誘導により、別室からコンテスト会場に移動いただくこととなります。

<論評準備用の別室が用意されていない場合>

本日は、論評準備は会場で行っていただき、発表順番でない方は、別の場所で待機いただく形になります。テストスピーカーのスピーチが終わったら、会場係の●●さんの時間計測の元 5 分間の論評作成の準備時間が設けられます。●●さんは、計測の前に論評準備ノートへの論評順番と名前の記入を指示してください。5 分経過後、1 人目のコンテストアントを除き、論評準備ノートを●●さんに提出します。このときに、論評順序と名前が書いてあるかを再度確認してください。1 人目のコンテストアントの△△さんは、ステージ脇の待機場所でマイクの準備をお願いします。待機場所とは、あのあたりになります。（場所を説明する）ここで、論評準備ノートをお返ししますので、論評をしていただくこととなります。論評が終わったコンテストアントは、元の席あるいはお好きな席で、残りの論評をお聞きください。2 番目以降のコンテストアントは、随時会場係の●●さんの誘導により、コンテスト会場外に移動いただき、順番までお待ちいただくこととなります。前のコンテストアントの論評が終わるタイミングで、順次コンテスト会場へのご案内させていただきます。

何か質問はございますか。

■論評順序をくじ引きで決定する

(公平に順番が決められる方法を採用してください。例えば)これから論評順番の決定を行います。私が1から〇番までを紙に書きました。皆さんは、一つとり、私に引いた番号を知らせてください。誰が最初ですか?わかりました。TMO〇さん、何番ですか?など)

(最後に論評順番が正しいことを再度確認します。)

■スピーキングエリア等の説明

(場所により、範囲を説明します。例えば、スピーキングエリアは左壁から右壁まで全てです。さらに、後の壁から前列の椅子までがスピーチエリアとなります。)

計時係はあの場所(場所を示す)で時間表示を行います。マイクについては、こことあそこにあります。演台は最初ここにあります(場所を示す)。もし、演台位置の要望、ホワイトボード、その他の設備が必要ならば、確認してください

(コンテスト実行委員長は必要なものを尋ねておく)

1番目のスピーカーTMO〇さん、(あなたは演台を右側に移動しますか?ピンマイクは使いますか?等)

マイクテストをしていただきます。(各スピーカーはハンドマイクあるいはピンマイクでテストを行う)

コンテスタントの方、何か質問、確認事項はありますか?皆様の素晴らしい論評が聞けますことを楽しみにしております。ご協力ありがとうございました。素晴らしいコンテストにいたしましょう!